

【関係機関との連携】

令和5年6月16日(金)

○場所:鹿児島県立鹿児島聾学校

○時間:9時30分~12時10分(情報交換会は13時40分~14時20分)

<見学内容>

【幼稚部】

自立活動参観、絵日記、お集まり、設定あそび

【小学・中学・高等部】

授業の様子、実習室の見学

<幼稚部の概要>

○3~5歳の子ども9名、教師4名

○幼児が健康で安心・安全に遊ぶ事のできる環境づくりをする。

・安心安全に過ごせる環境と充実した掲示物等で視覚的に情報を得られる環境を整える。

〔 掲示物や絵カードだけで理解しづらいこともある・・・ 〕

→指さしやジェスチャーで掲示物が何を表しているか補う。

○確かな学力を「いきいきと生活する力」ととらえて、体験的な活動や遊びを通して幼児の生活経験を豊かにし、言語力の基盤を培う。

・補聴器や人工内耳等を装用し、日常生活の中で聴覚を活用する力を培うとともに、障害認識を育てる。

・絵日記や絵本の読み聞かせ等の取り組みを習慣化し、言語力の基礎を育てる。

〔 絵日記内の助詞(“~を・~に・~が”)に丸印が付いている紙と付いていない紙があった 〕

→助詞は手話で表現できないことばのため、書き言葉にした時に助詞の意識が薄れてしまう。

助詞へ意識が向くように丸印を付け、助詞が獲得されたら丸印を取っている。

・話し手に注意を向けやすくなるよう、話し手の写真カードを見せたり肩に軽く触れて注意を促してから話すようにしていた。

【絵日記：例】

いき
きました。
き
ょう
は、
ほん
を
かり
に

<小学・中学・高等部の見学>

○幼稚部から小学部に入学する生徒がほとんどだが、地域の小学校から進学のタイミングで転入した生徒もいる。

○英語は1音ずつ指文字で発音を確認し、指文字と音を結びつけている。

○高等部の生徒は現在実習中…実習地は福祉施設が多い。

○木工・金工実習室では、木などを切る機械が動いている間はパトランプが点灯するつくりで、視覚的に危険を認識し生徒が安全に作業できるようになっていた。